



デジタル化・IoT化に対応した技術者育成コース

CAD/CAMエンジニア科



楽しく学んで目指せる デジタルものづくりの エンジニア

デジタル化・IoT化されたものづくりに対応できる技術者（設計技術者、CAD/CAM技術者、マシニングセンタ加工技術者）を育成します。機械製図に関する知識を学び、2次元CADを用いた機械図面の作成、3次元CADによる立体部品の作成、CAMによる加工データの作成やシミュレーションなどの幅広い技術を習得します。また、マシニングセンタを使用した自動化加工技術も併せて習得します。



「ものづくり」を、もっと身近に。

- デジタル化・IoT化に対応できる設計・CAD/CAM技術者を育成
- 2・3次元CAD、CAM、マシニングセンタによる自動加工に関する技術を習得

開講月	2023年8月 / 2024年2月	訓練期間	6か月
テキスト代等	概ね12,000円(税込) ※作業服代については、別途かかります。詳しくはP6をご確認ください。	定員	20名
関連する資格 (任意受験) <small>資格は取得を100%保証するものではありません</small>	<ul style="list-style-type: none"> ■ コース受講により取得できる資格 フォークリフト運転技能講習(福岡労働局長登録教習機関第7号) ■ 任意受験により取得できる資格 技能検定「機械加工(マシニングセンタ作業)」 2次元CAD利用技術者試験(1・2級) 3次元CAD利用技術者試験(1・準1・2級) 		

※技能講習登録有効期間満了日 2024年3月30日

■職業訓練指導員(テクノインストラクター)からのアドバイス



現在製造業では、機械加工の自動化・無人化やパソコン上で仮想的に加工状態を再現しシミュレーションするデジタル技術および機械とパソコンをつなぐIoT化が進んでいます。CAD/CAMエンジニア科では、企業でそのまま使えるCAD設計やシミュレーションなどのデジタル技術および自動化加工技術を学ぶことができます。また、国家検定資格の取得を目指すことも可能なため、就職に有利です。初めての方を対象にしており、今まで製造業で働いた経験のない方でも安心です。一緒にものづくりのデジタル技術者を目指しましょう。

■修了生の声

基本から教えていただけなので、初心者の私でしたが2次元と3次元CADの資格とフォークリフト運転技能講習修了証まで取得することができ、学ぶことに集中できる充実した6か月間でした。就職先もCAMを使う「ものづくり」の仕事に正社員で就くことができました。(30代・女性)



こんな人に向けています

- PCを活用したものづくりに興味がある方
- CADやCAMのスキルを身につけて就職したい方
- 製造業の仕事に就きたい方
- 資格を取って就職したい方
- マシニングセンタオペレータを目指したい方

【受講条件】
パソコンの基本操作ができる方



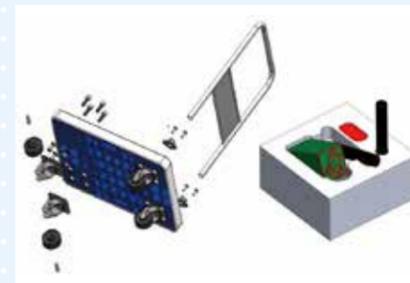
訓練の主な内容と教科目

① 2次元CAD



- 機械製図の基礎知識
- 部品図(機械要素)の作成
- 組立図(機械構造)の作成

② 3次元CAD



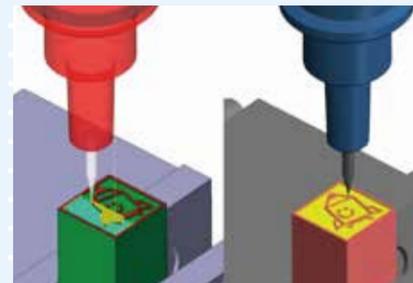
- 立体形状の作成(モデリング)
- 立体形状部品の組立(アセンブリ)
- 金型の基礎知識、製品設計

③ マシニングセンタ



- 機械加工の基本操作
- NCプログラム作成
- マシニングセンタ操作・加工

④ CAM



- CAMによる加工データ作成
- 切削シミュレーション
- 自動加工、金型加工

⑤ 品質管理&パソコン活用



- 品質管理(QC7つ道具)
- 製品検査・測定データ管理
- パソコン活用(ワード・エクセル)

⑥ フォークリフト



- 学科講習
- フォークリフト運転
- 荷の積付け、取卸し作業

いろいろ
あります

CAD/CAMエンジニア科

主な就職先と仕事内容



想定される仕事内容

- 機械設計技術者
- 設計補佐・CADオペレータ
- マシニングセンタオペレータ
- CAMオペレータ
- NC工作機械オペレータ 他

主な就職先企業(一例)

- 株式会社カナエ
- 株式会社福設
- IPMエンジニアリング株式会社
- 九州小島株式会社
- 松野プレス工業株式会社
- 株式会社中島ターレット 他

就職先関連企業：機械設計業、自動車部品製造業、生産設備製造業、精密金型部品製造業など **就職率：72.4%** (令和3年実績)